地震に備えて

―あなたの命、家族の命を守れますか？―

東日本大震災により、今なお多くの方が不安定な生活を送るなど、復興までの道のりは険しいものとなっています。

町田市を含む南関東地域でも、今後30年以内に約70%の確率で大地震が発生すると予想されています。

震災による被害を最小限のものにするためには、各家庭や地域での備えが最も有効な対策となります。

問防災安全課☎724・2107FAX050・3085・6519

家庭での備え

○水、食料等の備蓄

大規模災害が発生すると、電気・ガス・水道等のライフラインの停止や、流通がストップして物資が手に入りにくくなることが想定されます。

災害の発生直後は人命救助が最優先されるため、行政機関による避難者への本格的な支援開始まで、最低3日程度かかると言われています。

各家庭で、次のような物資を備蓄しておきましょう。

・飲料水（大人1人1日3ℓ）
・食料（3日～1週間分）
・衣類
・医薬品
・ラジオ、懐中電灯、電池

○家族防災会議

災害時はどのように行動をしたらよいか、家族で話し合い、避難する場所やそこまでの避難経路、互いの連絡方法等を決めておきましょう。

また、災害用伝言ダイヤル「171」や、携帯電話の災害用伝言板の使用方法も、確認しておきましょう。

※災害用伝言ダイヤルは、8月30日～9月5日の防災週間中と、毎月1日・15日に体験利用ができます。

○家具類の転倒防止

地震災害における高齢者や障がい者の安全と財産を守るため、家具等に転倒防止器具を取り付ける事業を実施しています。取付費用は市が負担します（器具代は自己負担）。

対象となるのは、高齢や障がいにより、ご自分で器具を取り付けられない世帯です。

詳細は、障がい福祉課（☎724・2148FAX050・3101・1653）、高齢者福祉課（☎724・2141FAX050・3101・6180）へお問い合わせ下さい。

地域での備え

大規模災害発生時は、消防車や救急車が直ちに駆けつけることが極めて困難になります。

過去の災害では、近くに居合わせた人たちの協力で、多くの人命が救われています。

災害発生直後は、地域住民相互の協力・連携が、とても大切です。日ごろから、地域の自主防災活動に参加し、住民が協力し合える体制を作りましょう。

住宅の耐震化を応援します

市内で、昭和56年5月31日以前に着工された木造戸建住宅を、自らが所有し居住している方に対して、次の事業を行っています。

○木造住宅の無料簡易耐震診断

申住宅の建築年月日を確認できるもの（建築確認通知書等）の写しと住宅の図面の写しを持って、直接建物住宅対策課（市庁舎8階）へ。

○木造住宅耐震相談会

日9月7日（日）午後2時～4時

場市庁舎3階会議室3―1

内木造住宅の無料簡易耐震診断と耐震化助成制度の説明、個別相談、申請の受け付け

定50人（申し込み順）

申電話で建物住宅対策課へ。

東京都主催・耐震キャンペーン～耐震フォーラムを開催

日9月2日（火）午後1時30分～4時15分

場都庁第一本庁舎

定500人（申し込み順）

申電話またはFAXで耐震キャンペーン事務局（☎03・6809・2726FAX03・5776・2842）へ。

※詳細やその他のイベントについては「東京都耐震ポータルサイト」をご覧下さい。

問建物住宅対策課☎724・4269FAX050・3161・6109

防災フェア～市庁舎

建物の耐震化助成のご案内や、住宅用火災警報器、家具の転倒防止器具等各種震災対策用品を展示します。

※直接会場へおいで下さい。

日9月1日（月）～5日（金）、午前8時30分～午後5時（初日午前9時から）

場イベントスタジオ（市庁舎1階）

総合防災訓練を実施します

○8月31日(日) 芹ヶ谷公園○

総合防災訓練を、町田地区の芹ヶ谷公園等で行います。

※直接会場へおいで下さい。

日8月31日（日）午前9時～11時30分

場芹ヶ谷公園多目的広場（原町田5―16）

《体験型訓練コーナー》

初期消火、結索体験、炊き出し、応急手当など

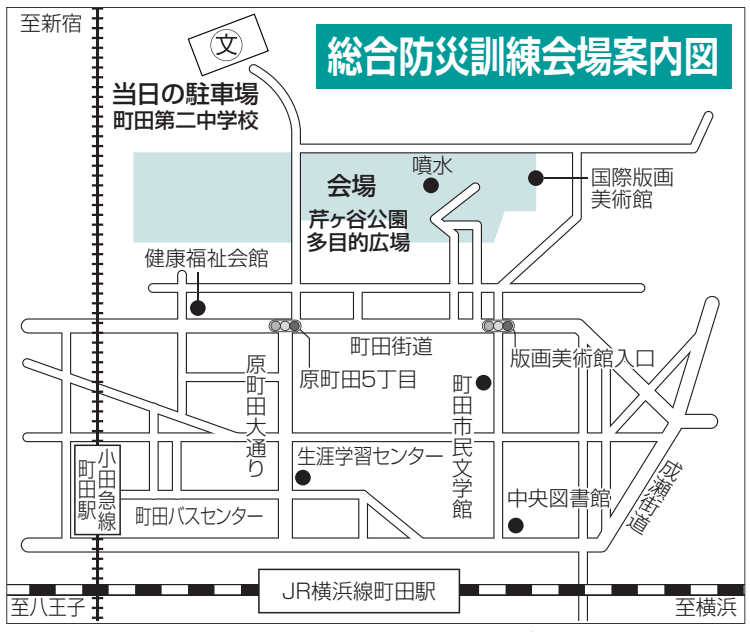
交通JR横浜線及び小田急線「町田駅」下車、徒歩約13分

《展示・PRコーナー》

家具転倒防止器具、非常食等備蓄品、ライフライン関係機関、住宅用火災警報器など

《震災演習》

市民の方と関係機関が連携し、地震災害対策訓練を行います。



一般駐車場は町田第二中学校の校庭を開放します（国際版画美術館の駐車場の利用はご遠慮下さい。公共交通機関の利用にご協力下さい）

健康案内

健康づくり

市民健康講座

町田市医師会との共催です。

※手話通訳・要約筆記があります。

日9月13日（土）午後2時～4時（予定）

場町田市民フォーラム

内①あなたのなかにひそむ認知症への不安②カビの皮膚病（水虫など）

講①よしの病院院長・佐野威和雄氏②はまぐち皮フ科院長・濱口太造氏

定180人（申し込み順）

申8月11日正午～9月11日に電話でイベントダイヤル（☎724・5656）へ。

問健康総務課☎724・2916FAX050・3101・4315

普通救命講習会

対市内在住、在勤、在学の15歳以上の方

日9月13日（土）午前9時～正午

場健康福祉会館

内心肺蘇生法、異物除去法、AED操作法

定30人（抽選）

費1400円

申往復ハガキ（1人1枚）に講習会名・開催日・住所・氏名（ふりがな）・電話番号を明記し、8月29日まで（必着）に健康課（〒194―0013、原町田5―8―21）へ。

問町田消防署☎722・0119、町田市健康課☎725・5471FAX725・5198

お知らせ

募集

認可保育園職員

詳細は各認可保育園へお問い合わせ下さい。

対有資格者

○みどりの森保育園（☎708・8161）＝看護師（常勤）

○（仮）太陽の子町田駅前保育園（10月開園）（☎03・5956・3327）＝保育士、看護師（常勤・非常勤）

○（仮）なごみ第二保育園（10月開園）（☎724・0753）＝保育士、看護師、栄養士（常勤）

問子育て支援課☎724・2138FAX050・3101・9459

町田市立小・中学校 産休・育休代替教員及び時間講師の候補者

対小学校全科もしくは中学校各教科の教員免許状を有し、教育に対する熱意と使命感を持っている方

申履歴書を郵送で指導課（〒194―8520、森野2―22）へ。

※臨時的に欠員が生じた場合に、小・中学校から候補者に直接連絡します（臨時的欠員が生じた時等に任用するため、申し込みをされても任用に至らない場合や、申し込みから長期間を経た後に連絡がある場合も有り）。

問指導課☎724・2179FAX050・3161・8122

公開している会議　傍聴のご案内

会議名	日　時	会　場	定　員	申し込み
町田市都市計画審議会	8月18日（月）午前10時から	市庁舎3階第1委員会室（予定）	10人（申し込み順）	事前に電話で都市政策課（☎724・4247）へ
町田市環境審議会	8月20日（水）午後6時30分～8時30分	市庁舎2階会議室2－1	10人（申し込み順）	8月19日午後5時までに電話で環境政策課（☎724・4386）へ
町田市中心市街地整備計画策定検討委員会	8月21日（木）午前10時～正午	市庁舎3階会議室3－1	5人（申し込み順）	事前に電話で地区街づくり課（☎724・4026）へ
町田市景観審議会	8月21日（木）午後2時～4時	市庁舎2階プロジェクトルーム	5人（申し込み順）	事前に電話で地区街づくり課（☎724・4267）へ
町田市国民健康保険運営協議会	8月21日（木）午後2時～4時	市庁舎2階会議室2－1	3人（申し込み順）	8月20日午後5時までに電話で保険年金課（☎724・4027）へ
町田市高齢社会総合計画審議会	8月21日（木）午後4時～6時30分	市庁舎2階会議室2－2	10人（申し込み順）	事前に電話で高齢者福祉課（☎724・4048）へ
町田市交通安全推進協議会定例会	8月25日（月）午後1時から	市庁舎3階第一委員会室	10人（申し込み順）	事前に電話で交通安全課（☎724・1136）へ
（仮称）町田市生物多様性保全計画策定専門委員会	8月26日（火）午後6時～8時30分	市庁舎2階会議室2－2	10人（申し込み順）	8月25日午後5時までに環境政策課（☎724・4386）へ